

第七回総会 開かれる

去る六月十五日(土)、セントポールテニススクラブ第七回総会が、多数のOB・OGの方々のご出席をいただき、日比谷松本楼にて開催されました。会計報告、予算、事業計画など慎重な審議がおこなわれました。小西新会長、原田新理事長より力強いご挨拶をいただき、平成十四年度のクラブ運営がスタートされました。総会後は現役学生幹部も交え、和やかな雰囲気の中で、懇親会が開かれました。

新会長挨拶

S 37年卒 小西 一三

去る六月十五日、OB・OG総会が行われ、山中博司氏の後を継いでセントポールテニススクラブの会長という大役を務めさせていただきます。現在、名古屋に居を構えている関係で十分なお手伝いが出来ず、心苦しく思っております。至らない所は新しい発想と一致団結した新役員の皆様のご協力によりカバーして頂いており、日々感謝しております。さて、現在の部の状況は男子部が四部、女子部が二部です。両部とも部員数が少ない中、少数精鋭で日々努力されている姿を見ると頭が下がる思いです。



OB・OG会として、このような状況を学校側に理解して頂き、優秀な選手が入学できるシステムを構築し、一日も早くさらにもっと環境でテニスができるよう応援していきたいと考えております。また、OB・OGの皆様には学生に対する愛情・応援をお願いしたいと思っております。そして、OB・OG会として年に一度、母校で現役の皆様とともにテニスを楽しめる場を設け、現役・OB・OGの相互に触れ合うことができれば、さらに素晴らしいセントポールテニスクラブになっていくと信じております。現役の皆様方においてはチャンピオンに向かって近道せず、試合に勝つこととによってさらにテニスを好きになっていただき、腕を磨き、明るく希望をもって頑張ってくださいたいと思っております。

新理事長挨拶

S 54年卒 原田 豊

本年六月の総会にて浅見先輩の後任として理事長に選任いただきました原田でございます。前理事長の残された路線を継承しつつ、セントポールテニススクラブの発展に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思っております。本年のリーグ戦は真夏の大変暑い時期の開催となりました。現役にとりまして初めての経験でしたが、男女共に立派な戦いができたと思っております。共に男子四部、女子二部

平成14年度役員

氏名	卒年	
会長 小西一三	37	
副会長 川上浩子	40	
〃 出口誠之	42	
〃 林田千史	43	
〃 浅見豊	49	
顧問 田中能徳	15	
〃 淡路剛久		
〃 舟田正之		
理事長 原田豊	54	テニス部 部長
副理事長 秋元英晴	54	〃 副部長
〃 吉川裕子	52	
理事 倉光哲明	42	
〃 原田正靖	42	
〃 占野宗雄	44	
〃 内原康雄	48	
〃 鈴木宏之	52	女子部監督
〃 鈴木典之	53	総監督
〃 鈴木康正	54	会計
〃 金原厚子	55	副会計
〃 山下節子	55	
〃 伊藤久幸	57	総務
〃 坂井裕美	57	会計
〃 井上勇人	58	副総務
〃 井孝信	59	男子部監督
〃 藤永良子	60	
監事 八木下紗絵	36	
〃 梅田憲司	50	
コーチ		
男子部担当 山田昇	H2	
〃 村木祐介	H10	
〃 村田博史	H10	
〃 桑田史之	H10	
〃 岡利之	H10	
女子部担当 大熊隆史	H10	
〃 高山和則	63	
〃 高瀬隆一郎	63	
〃 金谷美幸	H12	
〃 増田ちえり	H13	

平成14年度事業計画書

(自平成14年4月1日～至平成15年3月31日)

5月23日	第1回理事会(セントポール会館)
6月15日	第7回定期総会(松本楼)
6月	関東高校選手勧誘視察(山梨)
7月	第2回理事会
8月	インターハイ選手勧誘視察(茨城)
8月	リーグ戦激励会
9月	第3回理事会
10月	中・高・大学レギュラー練習会(池袋)
11月23日	小・中・高・大 合同練習会
12月1日	All Rikkyo Tennis 発行
12月1日	納会(池袋キャンパス・白雲閣)
12月	名簿作成

平成13年度事業報告書

(自平成13年4月1日～至平成14年3月31日)

5月23日	第1回理事会(セントポール会館)
5月26日	中・高・大学レギュラー練習会(新座)
6月16日	第6回定期総会(松本楼)
6月	関東高校選手勧誘視察(東京)
8月	インターハイ選手勧誘視察(熊本)
10月17日	第2回理事会(セントポール会館)
11月23日	小・中・高・大 合同練習会
12月1日	All Rikkyo Tennis 発行
12月2日	納会(池袋キャンパス・リビエラ・アイ)
2月6日	第3回理事会(セントポール会館)

平成14年度会計予算

(自平成14年4月1日～至平成15年3月31日)

収入の部	科目	予算額	摘要
1. 年会費	2,700,000	10,000×221 7,000×70	
2. 総会・納会 会費収入	800,000	総会・納会 激励会出席者会費	
3. 雑収入	300,000	寄付金 広告費 受取利息等	
当期収入合計	3,800,000		
前期より繰越金	182,185		
収入合計	3,982,185		

平成13年度決算報告書

(自平成13年4月1日～至平成14年3月31日)

収入の部	科目	予算額	決算額	摘要
1. 年会費	3,000,000	2,362,000	10,000×197 7,000×56	
2. 総会・納会 会費収入	800,000	518,000	総会 納会	
3. 雑収入	200,000	103,067	7-ト広告費 他	
当期収入合計	4,000,000	2,983,067		
前期より繰越金	123,455	123,455		
収入合計	4,123,455	3,106,522		

平成14年度会計予算

(自平成14年4月1日～至平成15年3月31日)

支出の部	科目	予算額	摘要
1. 現役強化費	1,550,000		
①ボール代	(300,000)		
②合宿援助	(500,000)	男子部 300,000 女子部 200,000	
③コート維持費	(50,000)	砂代他	
④勧誘費	(400,000)	インターハイ視察等	
⑤その他	(300,000)	監督コーチ交通費等	
2. 会費	1,000,000	総会 納会 激励会費	
3. 通信費	400,000	案内通知等	
4. 名簿・ART作成費	300,000		
5. 諸会費	30,000	OBクラブ 合同練習会等	
6. 雑費	50,000	コピー代 封筒代 文具代等	
7. 手数料	60,000	年会費自動振替手数料 振込料	
8. 積立金	200,000	コート付帯設備準備金	
9. 予備費	100,000	その他不足分補助 慶弔費	
当期支出合計	3,690,000		
次年度繰越金	292,185		

平成13年度決算報告書

(自平成13年4月1日～至平成14年3月31日)

支出の部	科目	予算額	決算額	摘要
1. 現役強化費	1,620,000	1,695,173		
①ボール代	(300,000)	(243,841)	男子部 104,958 女子部 138,883	
②合宿援助	(500,000)	(500,000)	男子部 300,000 女子部 200,000	
③コート維持費	(100,000)	(0)	砂代	
④勧誘費	(300,000)	(595,942)	インターハイ視察等	
⑤1部リーグ戦コート費	(120,000)	(120,000)	1部リーグ戦 昭和の森	
⑥その他	(300,000)	(235,390)	監督費、他	
2. 会費	1,100,000	735,760	総会・納会費 理事会会議室料	
3. 通信費	400,000	255,430	案内通知等	
4. ART作成費	150,000	80,000	ART作成	
5. 諸会費	86,000	20,000	OBクラブ分担金等	
6. 交通費	10,000	(0)	現役交通費	
7. 雑費	100,000	44,949	コピー代 封筒代 文具代等	
8. 手数料	60,000	53,025	自動振替手数料 振込料	
9. 積立金	200,000	(0)	コート付帯設備準備金	
10. 予備費	100,000	40,000	慶弔費等	
当期支出合計	3,826,000	2,924,337		
次年度繰越金	297,455	182,185		

財産目録

科目	金額	摘要
流動資産		
現金	135,201	手許有高
普通預金	46,984	みずほ銀行池袋西口支店
小計	182,185	
固定資産		
定期預金	400,705	みずほ銀行池袋西口支店
資産合計	582,890	

男子 平成14年度 4部リーグ戦結果

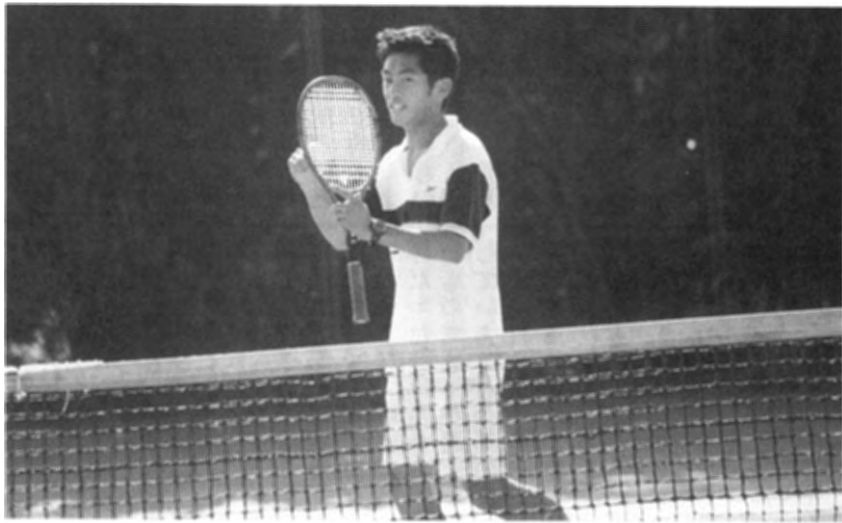
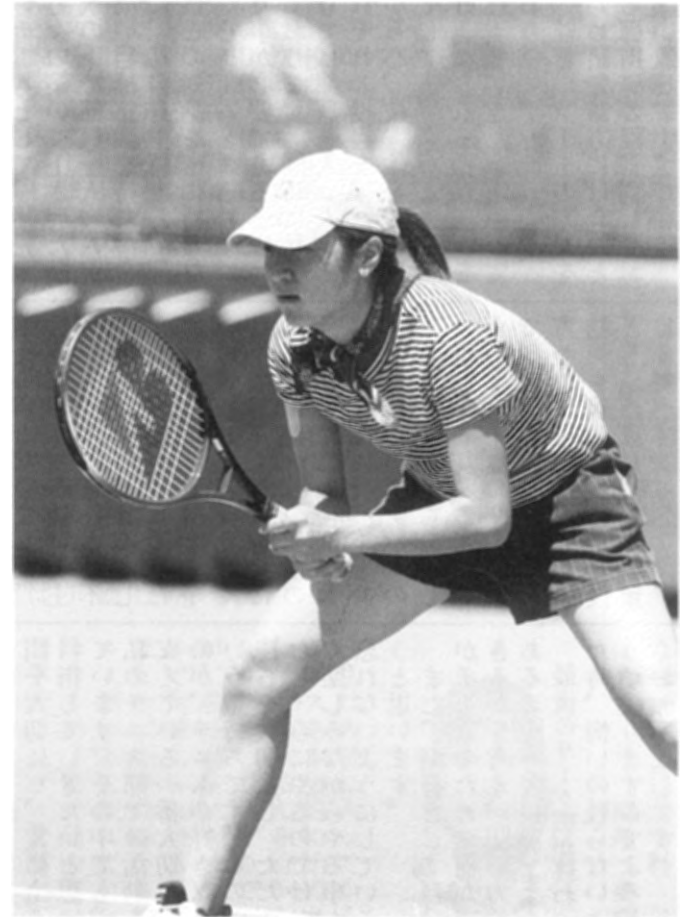
	駒沢	順天堂	立教	青山学院	上智	東京学芸	勝敗	順位
駒沢大学	-	7-2	8-1	9-0	8-1	9-0	5勝	1
順天堂大学	2-7	-	6-3	7-2	6-3	9-0	4勝1敗	2
立教大学	1-8	3-6	-	6-3	7-2	8-1	3勝2敗	3
青山学院大学	0-9	2-7	3-6	-	5-4	7-2	2勝3敗	4
上智大学	1-8	3-6	2-7	4-5	-	6-3	1勝4敗	5
東京学芸大学	0-9	0-9	1-8	2-7	3-6	-	5敗	6

女子 平成14年度 2部リーグ戦結果

	日本	日本体育	関東学院	日女体	立教	東女体	勝敗	順位
日本大学	-	6-1	7-0	7-0	6-1	7-0	5勝	1
日本体育大学	1-6	-	5-2	6-1	5-2	6-1	4勝1敗	2
関東学院大学	0-7	2-5	-	6-1	5-2	6-1	3勝2敗	3
日本女体大学	0-7	1-6	1-6	-	4-3	6-1	2勝3敗	4
立教大学	1-6	2-5	2-5	3-4	-	4-3	1勝4敗	5
東京女体大学	0-7	1-6	1-6	1-6	3-4	-	5敗	6

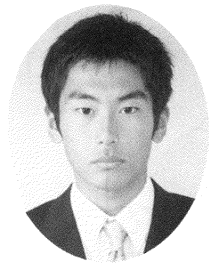
入替戦 立教大学 4 - 3 創価大学

平成14年度 関東大学テニスリーグ リーグ戦結果



「最高のチーム」

男子主将
宇賀神 直



過酷な日程で行われた今年度のリーグ戦、初戦の上智戦から三連勝という快進撃で、あと一勝すれば入替戦という状況で最終戦を迎えました。一進一退の攻防の末、あと一步力及ばず三位残留で僕の最後のリーグ戦は幕を閉じました。正直、悔しいですが全力を出し尽くしましたし、二度と味わえない大変貴重な経験が出来、自分自身も大きく成長出来たことが何よりの財産となりました。思えば、自分が主将になったのは、自分が部長がたつた五人でまともにリーグ戦も戦えない状況でした。それから考えると総勢十四人で戦うことが出来たのは奇跡ではないかと思えます。また、四家と橋を除けば、僕自身も含めて殆どがリーグ戦初出場という大きな不安を全く感じさせない立派な戦いぶりでした。藤井新監督、山田コーチをはじめとする心強いコーチ陣とたくさんのOB、OGの方々に支えられ、そして素晴らしい同期と後輩に囲まれて最高のチームでリーグ戦を戦い抜くことが出来ました。一年半立教テニス部の主将という大役を努めさせて戴いた事を誇りに思っています。最後にOB、OGの方々、四年間本当にお世話になりました。

「リーグ戦を終えて」

女子主将
廣瀬 睦子



去年の入替戦で流した涙をもう二度と流したくない、心の中でそう思い続けて臨んだ今年のリーグ戦。正直不安だらけであつた。リーグ戦前の対抗戦では、三部校の慶応大学に〇―七で敗退。リーグ戦を殆ど経験した事のない後輩達。同期のいない主将。

リーグ一戦一戦を終えるごとに部は一つになっていった。そして迎えた入替戦。一―三からのもう後のない状況に陥ってしまったのにもかかわらず、私はずっとフェーストセツトを落とさず、焦りばかりが先走る中、私の耳に監督、コーチ、OB OG、男子部、後輩達の声援が入ってきた。この時、本当に皆に支えられていたのだと実感した。辛い事を耐え抜いた四年間をこのままで終わらせてたまるか、と思うところから力が湧いてきた。この最後の試合は、四年間の私を象徴するような試合だった。全員でチームの勝利を勝ち取った時に流した涙は、私の財産である。

「私の集大成」

男子主務
生島 史浩



試合に出場するリーグ戦としては最初で最後。私にとっては最後のリーグ戦の日々は、試合に勝たなくてはならないプレッシャーの苦しみとリーグ戦という大舞台に立てる幸せとが入り混じったな。結果は三位残留。決して喜べない成績です。結果がすべてがこの世界、何を言っても言い訳にならないかもしれない。ですがこのリーグ戦は私にとって今後の人生が変わるくらいの体験となりました。こんな体験ができたのもきっと運命のいたずらなのかもしれない。

引退して約二ヶ月、今こうやって自分の体育会テニス部での日々を振り返って見ると一日一日がまるでドラマのようでした。一年の時の雑用、二年の時の後輩の面倒、三年の時の主務の仕事、四年の時のリーグ戦のプレッシャー、細かく書けばいろいろありますが、このドラマのような日々は私に様々な宝物をもたらしてくれました。仲間によってもたらされる団結心、自分自身を変えられる力、プレッシャーに打ち勝つ精神力、これらは私にとってのお金では買えない一生の財産と言っても過言ではありません。最後にOB OGの皆さん、後輩たち、そして同期には本当に感謝しています。ありがとうございました。

「主務挨拶」

女子主務
中條 奈保子



一年生の夏、中途入部をしてから気付けば幹部になっていました。様々なことがあり、あっという間に三年が経とうとしています。

今年のリーグ戦では、たくさんのOB、OGの方々の応援の中、二部残留を果たすことができ、改めてテニス部の強いつながりを実感致しました。また、部活動の中で衝突することもありましたが、最終的には全員の勝利への強い気持ちが結果として表れたのだと思います。立教テニス部において本当に良かったと思えた瞬間でした。また、私は二年生ながら主務という大役を任せさせて頂きました。主務に就いてから一年近くは本当に嫌で何度も投げ出してしまおうかと考えました。しかし、今回のリーグ戦を終えてどれだけ主務の役割が部に影響するのかわからないことを実感致しました。創価大との入替戦では、相手校のクレームがひどく、もっと私が上手に対処できていれば試合はスムーズに進んでいただきたいと思います。引き続き本年度も主務を務めさせて頂くことになりましたが、これまで経験を活かして主務として、最高のチームを作っていくつもりです。また、プレイヤーとしても常に向上心を持ち練習に励んで参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

新幹部紹介

新男子主将
橋 勇太



本年度、主将を務めさせて頂くことになりました。観光学部観光学科三年橋勇太です。宜しくお願いします。

期待と不安を胸に抱えながら迎えたリーグ戦。前主将の宇賀神さんに引張られ、誰もが一瞬たりとも疑うことなく信じた「三部昇格」。結果だけを見れば「三年連続四部残留」かもしれないですが、同輩のように扱ってくれた四年生の方々の思いやり、そして宇賀神さんの熱いプレー、四家さんの最後まで諦めない精神、生島さんによりまとめられたチームワークは今年も受け継がれていくものと確信しています。

今年度は四年生が五人引退しましたが、同期の中野、一年越しに入部を決断してくれた嶋津、そして一年生が六人入部し、総勢の九名で部活をスタートすることになりました。九人という少人数ではありますが、私が立教大学に入学してきた時の夢、「大学王座優勝」のための第一歩である「三部昇格」を今年こそ実現したいと思えます。色々と迷惑を掛けることもありますが、どうか本年度も応援の他宜しくお願いします。

新女子主将
吉井 悠子



本年度、主将を務めさせて頂くことになりました。法学部国際比較法学科三年吉井悠子です。宜しくお願い致します。

一昨年のリーグ戦では東海大学との入れ替え戦に敗れ、二部降格という悔し涙を流しました。そして昨年は創価大学との二部三部入れ替え戦に勝利し、二部残留のうれし涙を流す事が出来ました。経験者が少なく、苦しいリーグ戦が続いただけに、この勝利は大変感動的なものでした。しかし二部に残留出来た事に甘える事なく次のリーグ戦に向けて上を目指していきたく思っています。

今年度はあの感動を一部入れ替え戦で味わい、皆でうれし涙を流したいものです。その為には新しいチームとして、諸先輩の方々の築いて下さった伝統の下で部員一人一人が高い目標意識を持ち、また、私自身主将として部員との対話を密に持ちながらチームをまとめていく事が必要であると思っております。同時に私としては部員一人一人がそれぞれの役目を果たしながら心、技、体を鍛え、そしてテニスがより一層好きになれる様な環境を作っていきたいと思っております。

監督、コーチの方々に始め諸先輩方には今後とも御指導の程、宜しくお願い致します。

新男子主務
中野 太郎



本年度、主務を務めさせて頂くことになりました。経済学部経営学科三年中野太郎です。宜しくお願いします。

今年度のリーグ戦は、今年入部してくれた二年の嶋津、そして一年生六人を加えた計十四人で挑む事となりましたが、惜しくも入れ替え戦に一步届かず三位というとてもくやしい思いをしました。そのレギュラーのほとんどをしめていた四年生が抜け、新たなスタートを迎える事となりました。急に四年生が抜け、主務という大役を任せられ不安を隠し切れませんでした。が、四年生から受けた熱い気持ちと、何度も辛い思いをした時支えてくれた橋、リーグ戦を共に乗り越えた一、二年生のメンバー、この苦業を共にしてきたメンバーと共に、またこのメンバーのためならこれからの険しい道も乗り越えれると思えます。来年度のリーグ戦では必ず、OB・OGの方々の期待に答えられる結果を残したいので今後とも是非宜しくお願い致します。

新女子副将
寺岡 佑季子



本年度、副将を務めさせて頂くことになりました。経済学部経営学科三年寺岡佑希子です。日々の練習をこなすことで一杯だった一年生から、早いもので三年が過とうとしています。今年のリーグ戦では、接戦の末二部残留することができたと同時に、OB・OGの方々に支えられているのだから改めて実感致しました。

しかし、これで全てに満足できるという内容ではなく、私自身まだまだ力不足だと思いました。来年度は私たちがとっていいよ最後の年です。これからは、現役としてプレーできる残された時間をも大切に、常に上を目指していきたく思っています。その中でも、私のテニス部での活動を支えている一番大切なものが、テニスが好きだという気持ちです。この気持ちを大切に、ただがむしゃらにやるのではなく、楽しんでやる事も忘れないようにしていきたいと思っております。

また、副将として自分がチームのために何が出来るかを考え、団結力のあるチームを目指します。最後のリーグ戦が終わった時、悔いの残らないよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

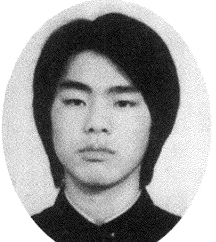
新入生紹介

理学部化学科
二年 嶋津 亮



私が本格的にテニスを始めたのは中学生になってからです。それからテニスの面白さに気付き、中高と約五年テニスに打ち込みました。当時は週に五日位練習していたので充実した日々を送りながら、大学に入学してからはテニスだけの生活はしたくない、と思いサークルに入りました。しかし充実感が得られず、大学生活で何か形として残るものが欲しいと思い入部しました。テニス部に入ったからには、自分のできる限りの事をした後悔のないように頑張りたいと思います。また、それにより日頃から御協力いただいている監督やコーチをはじめ、様々なOBの方々の期待に応えられたいと思っておりますので、これからもよろしくお願致します。

理学部物理学科
一年 武井 大



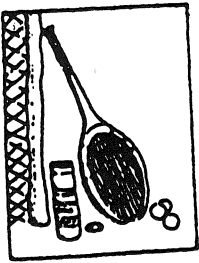
僕がテニスを始めたのは高校の時で、中学生の終わりに急にテニスが好きになり立教高校のテニス部に入ったのがきっかけでした。

高校時代三年間テニスをやり続けましたが思うような結果が出せませんでした。

大学では小学校から思っていた物理学科に入学出来、高校時代の無念の結果に終わった自分のテニスを再び大学で志ざそうと思えました。大学では高校と違い、活動内容にきびしく練習にめりはりがついて、同期の中にも高校とは違った友情感が芽生え、練習に対する意欲がふつふつとわいてきました。夏は部員が一丸となってリーグを戦い、とても感動しました。

一方、大学生活では勉強に励むもののなかなか良い結果が出ず、苦悩する毎日です。しかし部活の練習のようにつらい時こそ頑張るといった不屈の精神でテニスも勉強も頑張っています。

最後に、僕はOBや先輩の方の築いて来た立教大学テニス部の一員としてこれからは部活、勉強共に励み頑張っていきたいと思っております。



営業品目

電磁鋼板・各種鋼板の販売
スリット・シャー・プレス加工

株式会社 三誠商會
SANSEI SHOKAI CO.,LTD.

代表取締役社長
出口 誠之 (S42卒)

〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り1丁目2番7号
TEL. 047-353-4411
FAX. 047-353-4412



公和自動車交通株式会社

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3番3号
電話 (3269) 3281番(代表)

(36年卒 山中 博司)



日東の防火水槽

ボックスカルバート・ニューウォルコン
BIG-u ・ ロングu ・ 緑化ウォール

株式会社 日東

三町 令子・原田 正明 (S42年卒)

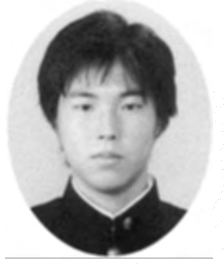
〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5-7-1
TEL 0492-83-5181(代)
FAX 0492-83-5186





観光学部観光学科
一年 山田 英一

私がテニスを始めたのは小学校四年生からで、中学では軟式テニス部、高校でもテニス部に所属し、毎日テニス漬けの生活を送っていました。しかし、高校最後の大会でほとほと悔しい思いをし、受験期になっても中々切り換えることが出来ませんでした。ですが、大学テニスで結果を残したいという思いに後押しされ、念願の立教大学観光学部に合格しました。しかし、いざ入部しようと思うと、大学生活の全てを捧げていいものかと悩みました。が、前主将の宇賀神さんを始め先輩方に出会い、「この人達となら」と入部を決意しました。入部してからは、今までにない経験ばかりで戸惑い、テニス自体やめたいと思うこともありましたが、ここまで自分を育ててくれたのはテニスであると思いついて、テニスがある今、この伝統あるテニス部でがんばっていきま



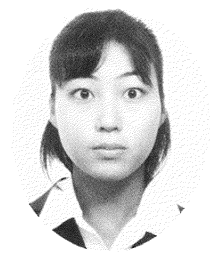
社会学部社会学科
一年 野村 陽介

私がテニスを始めたのは高校からでした。中学では軟式テニスをやっていた。しかし、私の高校のテニス部は弱く、高校二年の冬には引退することになっていたので中途半端なまま高校のテニスを終えてしまいました。大学へ入学してからは体育会テニス部へ入ってやってゆける自信がなかったために、初めはサークルに入ろうかとも思いました。しかし、テニスをしっかりやりたい、強くなりたいという思いからテニス部へ入部しました。テニス部には私達を指導して下さる素晴らしい先輩方やOBの方々がいっぱいいて、またお互い助け合ってゆける良き同期がいます。テニス面ではまだまだ他の部員に比べてレベルが低いですが一日一日の練習を集中して取り組んでゆきたいと思えます。私は勉強面での目標も持っています。文武両道を目指して、その日にできることを一杯やっけてゆき、テニス面でも勉強面でも悔いのない四年間を送るために頑張りたいと思います。



文学部日本文学科
一年 マネジャー 栗原ひろみ

私は今年四月にマネージャーとして入部いたしました。栗原ひろみです。中学、高校とテニスに携わったことはありません。しかし、常にテニスに対する憧れを抱いていました。私は元来非常に運動神経が鈍く、そのためテニスプレーヤーへの憧れは人一倍強くても、なかなか入部へと踏み出せませんでした。四月に先輩方から勧誘を受け、そこで初めて「サポート」する側で入部するマネージャーという立場に、経験の全くない私でも入部できるということを知り、何か役に立てることがあればと思い入部いたしました。入部して半年以上経った今、非常に痛感していることは、テニスという一見華やかな競技の裏には、選手の様々な心の葛藤や挫折や苦しみが多々存在するという事です。しかしそれら乗り越えた所に大きな感動があるということも知りました。その感動のお手伝いを少しでも傍らでできたらマネージャーとして本望です。まだまだ未熟ですが、OB・OGの先輩方、また橘さんを初めとする現役の皆様、どうぞ宜しくお願いします。



経済学部経営学科
一年 磯崎 美希

私は大学に入ってからテニスを本格的に始めました。大学に入る前からテニスはしていたのですが、週一回テニススクールで気晴らしにやる程度でした。中学の時からテニス部にあこがれていたのですが、私の通っていた学校にはテニス部がなかったため、大学でやっとテニス部に入ることができました。今まで部活を経験したことがなかったため、最初の頃は独特な雰囲気戸惑うことも多かったのですが、今は部活にも慣れました。まだまだ技術的にも体力的にも劣るところが多く、部活についていくのがやっとですが、自分なりに一杯頑張っています。一年が二人という事もあって忙しく大変な事も多いですが、互いに励まし合いつながりながら、勉強と両立できるように努力しています。またテニス部に入ったことにより充実した大学生活を送っていることを大変うれしく思っています。これからも少し早くテニスの腕を上げられるように頑張りたいです。

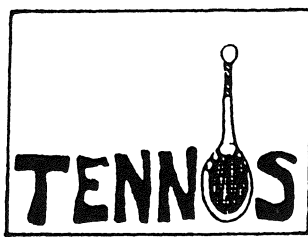


文学部仏文科
一年 久木田 安奈

私がテニスを始めたのは中学生の時です。かっこいいからという理由で部活に入ったのですが、人数が多すぎて練習にならないので部活がない日はテニススクールに通っていました。高二の夏、試合で初めてベスト四まで勝ち進み、努力が結果につながり喜びを知りました。それからはやる気が倍増し、毎日夢中で練習しました。ダブルスを組んでいた友達と、大学生になっても絶対テニスを続けること、どんな時でも目標に向かって一生懸命頑張ることを約束しました。それにもかかわらず、いざ立教に来て華やかなサークルに引かれてしまいました。しかし部活の練習を見学させていただき、その気持ちは一瞬にして消えました。一生懸命な姿は何よりも魅力的で、一目で先輩方に憧れてしまったからです。部活のおかげで大学生活は毎日充実しています。本当に楽しいです。テニスが大好きなので頑張る自信があります。これからの私にどうぞ期待してください。

リーグ戦激励会

去る八月十八日(日)池袋・風風亭にてリーグ戦激励会が、多数のOB・OGのご参加をいただき開催されました。今回は焼肉をほうばりながら現役との楽しい会食となりました。また、激励会開催に対し多くのOB・OGの皆様より過分なるご寄付をいただきました。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。



小中高大 合同練習会

去る、十一月二十三日(土)、立教小学校より、大学までのテニス部合同練習会が立教池袋中学テニスコートにおいて開催されました。コーチ陣の熱心な指導により充実した一日となりました。参加した高校以下生の生徒達には、一人でも多く大学テニス部に入り活躍してくれる事を期待しています。

テニスを通じて コミュニケーションをめざす

テニスに情熱のある社員コーチ・アルバイトコーチを募集しています。(女性コーチも大歓迎) 下記ファミヤスポーツ本社までお問い合わせ下さい。

- ファミヤテニスショップ**
- 池袋店(西武百貨店8階) Tel.(03)5992-8943
 - 新宿店(伊勢丹百貨店新館6階) Tel.(03)3352-0124
 - 品川店(品川ファミヤホテル内238) Tel.(03)3447-3068
 - 外販部(高井戸インター横) Tel.(03)5316-1633

- ファミヤテニススクール**
- 相模園会場(京王線仙川) Tel.(03)3307-9203
 - トムインド会場(中央線豊田) Tel.(0425)85-0201
 - 横浜インドア会場(横浜線大口) Tel.(045)401-5611
 - スパ白金会場(港区白金台) Tel.(03)3444-5811
 - 市川会場(京葉線市川塩浜) Tel.(0473)99-8383
 - 高井戸会場(京王線の頭線高井戸) Tel.(03)3333-7842

あなたのテニスコンサルタント **ファミヤスポーツ**

〒168-0081 東京都杉並区宮前2-14-28 TEL 03(5930)8881 FAX 03(5930)8882

ポスター・カタログ・パンフレット等 カラー印刷物のご用命は



和宏印刷株式会社

〒115-0051 東京都北区浮間5丁目17番20号 TEL 03(3969)9481(代表)

浅見 豊 (S49年卒)

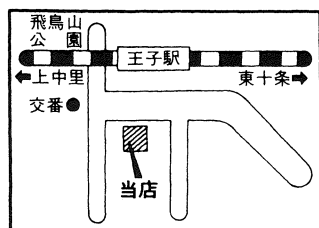


アイファッションと難しいメガネの専門店



〒114-0002 東京都北区王子1-9-1 電話 3913-1549

48年卒 内原 康雄



(各種コンタクトレンズ取扱っております)

O・B・O・Gの声

S 34年卒 井田 悦夫

過日ホームカミングデーに出掛ました。校門、チャペル、すぐかけの径、教授棟、学食等はなつかしく、当時のままでした。

理学部裏の五面の、テニス、コートには特別な想いがあります。

冬には霜除のゴザを繋げて敷つめ、春先には、なれない鍬を持ち、ローラーを引き固め、シーズンを向え、ボールを追いかけた場所でした。

一番の想い出と、愛着の有るコートが無くなり、場所も不確になり、年月の流れを実感しました。

テニスを立教中学で初めて、五十年が過ぎました、戦績もなく、リーグ戦にも出場チャンスもなかったが、学生時代は、マネージャーとして、裏方として、精一杯頑張った自負があります。

今でも休日には、相手を選んでテニスを楽しんでいます。

私の自慢は、継続です。

S 48年卒 清水 春海

二十回を数えた「東海セントポールテニス会」秋の集いで思う事。

今回は次男が参加して久しぶりに親子でテニスを楽しむ事ができました。

原(野球)先輩夫妻のお孫さん(五歳)より小さくて小西さんの出して下さるボールを両手で握ったミニラケット。今でも我が家の片隅で誰かが振り回してくれるのを待っているんです。一生懸命打ち返そうとしていた彼の姿を思い出してうれしくなりました。この集まりは、ここ多治見の伊藤正信先輩(三十九年卒)ご夫妻のご好意で素晴らしいアンツーカーでのプレーとロッジガーデンでのバーベキュー大会をファミリーで楽しもうとの企画で、時には陶芸教室に参加したり、いつも楽しい一日があったという間に過ぎて行きます。

S 59年卒 阿部 弘行

昭和五十九年三月卒の阿部です。藤井新監督とは同期でした。現役最後の時に浅見豊先輩のご指導のもと、ART創刊号の編集のお手伝いをさせて頂いてから十九年。改めて時の早さを感じ入っております。

現在、福島県いわき市において石油製品の卸・小売業を営んでおります。卒業以来、テニスとは、ほど遠い生活で最近体重が三ケタに迫り、周囲からキロからトン表示に変えねばというぬ心配をされています。

今年六月に、卒業以来初めて、OB総会に参加させて頂きました。層層たる大先輩ばかりで、気分はすっかり学生時代に戻ってしまい、手のひらが汗ばむ始末。それでも当時の思い出話に花が咲き、心地よい緊張感を楽しませていただきました。今後でもできる限り、出席させて頂きたいので、より多くの先輩方にお会いできることを楽しみにしています。

近況報告

S 60年卒 藤原 亜美

S 56年卒 十二月×日

朝から冷たい雨が降っている。一・二限の授業が休講になったため、ジャージに着替え、同期の姿を求め、第一学食へやって来た。案の定、同じジャージ姿のSとYがココアをすすっている。

「なんか雨止みそうじゃない?」

「やっぱそう思う?」

しばし外の雨を気にしつつ、ココアをすすり他愛ない話に花を咲かす。間もなく雨足がとぎれる。雲はどんよりと暗いままだが、確かに雨は止んでいる。早々会話を切りあげコートへと向う。練習開始のPM三時まであと四時間ある。水びたしのコートにスポンジを置き、吸いとりはしぼり又吸いとりはしぼり出す。

ある程度吸いとった後ぬかるみのひどい所には砂場をふるった砂をまく。最後の仕上げにローラーをかける。こんな日に限って中学コートを含め四面使用の日。あれ程水びたしのコート四面。四時間で仕上げる私達って職人かも。でもテニスのプレーではなくコート作りというのが悲しい。とにかく今日は冷かった。老月で力うどん、デザートにバナナプリンと決めこもう。

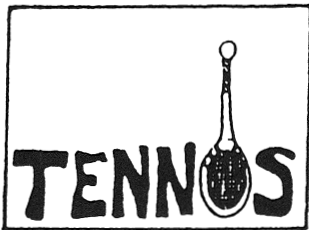
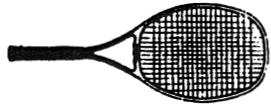
二十年前、時間が無限にある様に感じていた日々の記憶です。現役の皆様どうぞお体大切に、存分にプレーにひたる冬をお過ごし下さいませ。

ある程度吸いとった後ぬかるみのひどい所には砂場をふるった砂をまく。最後の仕上げにローラーをかける。こんな日に限って中学コートを含め四面使用の日。あれ程水びたしのコート四面。四時間で仕上げる私達って職人かも。でもテニスのプレーではなくコート作りというのが悲しい。とにかく今日は冷かった。老月で力うどん、デザートにバナナプリンと決めこもう。

ある程度吸いとった後ぬかるみのひどい所には砂場をふるった砂をまく。最後の仕上げにローラーをかける。こんな日に限って中学コートを含め四面使用の日。あれ程水びたしのコート四面。四時間で仕上げる私達って職人かも。でもテニスのプレーではなくコート作りというのが悲しい。とにかく今日は冷かった。老月で力うどん、デザートにバナナプリンと決めこもう。

二十年前、時間が無限にある様に感じていた日々の記憶です。現役の皆様どうぞお体大切に、存分にプレーにひたる冬をお過ごし下さいませ。

ある程度吸いとった後ぬかるみのひどい所には砂場をふるった砂をまく。最後の仕上げにローラーをかける。こんな日に限って中学コートを含め四面使用の日。あれ程水びたしのコート四面。四時間で仕上げる私達って職人かも。でもテニスのプレーではなくコート作りというのが悲しい。とにかく今日は冷かった。老月で力うどん、デザートにバナナプリンと決めこもう。



最後にになりましたが、近年、本学のどの体育会クラブも部員の減少傾向にあると聞いております。そのような苦境を、OB会のバックアップで克服し、体育会テニス部がますます活躍されんことを遠く東北の地から祈念しております。



みんなで楽しく食べ飲み家

椿 三十郎

原宿店 炭火串焼きと手造りお料理
渋谷区神宮前4-31-11原宿TKビルB1F
03-3408-9494
<http://gnavi.joy.ne.jp/gn/jp/g241900s.htm>

池袋店 全国の地酒と旬菜料理
豊島区西池袋1-40-5名取ビル3F
03-5951-3355
<http://www.fic-in.com/>

*年中無休 18:00~4:00
*小人数から貸切までパーティー受付中
3500円~(飲み放題プラン有り)

54年卒 秋元英晴

特殊電線製造販売
UL・CSA 認可工場

愛三電線工業株式会社

本社・工場 ☎335-0025 埼玉県戸田市南町5番10号
電話 代表048(444)2300番
FAX 048(444)2302番
東京連絡所 ☎113-0034 東京都文京区湯島3丁目7番7号
電話 東京(3832)0664番

(昭和54年卒 原田 豊)

流動性のある画期的な埋戻し材
流動化処理土 製造販売
建設残土のリサイクル

砕石・砂・セメント・生コン販売



三重建材株式会社

梅田 憲司 (50年卒)

本社 〒174-0043 東京都板橋区坂下3-28-24
TEL 03-3966-8491 FAX 03-3967-1860
プラント 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ根仲通502-1
TEL 0489-98-2716 FAX 0489-97-9150

平成 14 年度年会費ありがとうございました

卒年 OB ご氏名 (敬称略)

- 27 岸本俊二 橋本幸信 一条正志
- 28 小倉 宏
- 30 向井昌男
- 31 森 恵
- 32 永山勝三 辻本正司 宮岸 武 鈴木有恒
- 33 川上 岳 藤林勇雄 矢部治道 飯島一雄
- 34 瓦林聖児 青山 毅 小田原正直
井上隆二 副島光彦
- 35 仲井一浩
- 36 柘植銑次 山中博司 日根野一郎
- 37 鎗田秀雄 阿部直之 栗田進伍 河野貞夫
小西一三 安達正純
- 38 合瀬武久 近藤紘二 田口雅一 橋本 宏
下村直史 広瀬 武 西宇明男 倉光 純
松波幹忠
- 39 高橋道男 石黒 潔 玉置秀雄 伊藤正信
唐澤靖治
- 40 井上詔夫 町田昭雄 平井克忠 広瀬省藏
田口壮治 末藤朋昭
- 41 川口隆史 木口久仁彦 稲葉介靖 太田洋一
深尾昌利
- 42 倉光 哲 濱野公哉 出口誠之 原田正明
豊田資朗 昇 文彦 小宮山亮次
- 43 沢松忠幸 若杉正明 佐藤俊彦 三浦允行 大石正光
- 44 占野靖宗 須田健治 志田光顕 小長井 彰 鈴木国彰
- 45 宇野 治 五十嵐哲男 佐藤雄三
- 46 日高啓吾 安田清志 笠原賢次郎
- 47 加藤雄一 安達幸男 若井新司
- 48 内原康雄 清水春海
- 49 浅見 豊 今井広幸 武藤憲二 鈴木徹雄
- 50 梅田憲司 井畑 清 中島幸彦 立野公一 大里有二
- 51 鈴木一広 佐藤信夫
- 52 鈴木 宏 石上富一
- 53 山下哲夫 高橋良隆 鷺田典之 井筒浩平
- 54 鈴木康正 秋元英晴 岩立文雄 加倉井 理 毛利毅裕
原田 豊 角野俊平 久保勝延 渡辺 薫 澗田雅之
- 55 松村隆司 大塚直人 金原 厚
- 56 谷口秀治 竹石敬之 小川 諭 岸本 誠
- 57 伊藤久幸 坂井邦夫 高橋宏幸 田鍋文啓 平山 元
- 58 庄野俊夫 井上勇人 染谷孝幸 田淵浩史
竹下喜六 篠 栄一郎 大井洋隆
- 59 藤井孝信 阿部弘行
- 60 笠原康司 高橋守種 横山浩
澤井清隆 藤原誠之
- 61 大岡史直 佐藤昭一 石川 順 山田彰彦
清宗一男
- 62 柴原公博 折田浩介 辻野広行
- 63 新谷守夫 鹿浜哲也 高山和則 上杉 佐
清 隆一郎

卒年 OB ご氏名 (敬称略)

- 平1 武市広治 中島 浩 青山貴志
- 2 東樹秀明 白寄誠爾 山田 昇 昆野 敦
田中周作 渡辺正和 篠崎享史 小島敏正
木村達彦
- 3 戸田雅道 丹司 均 柳内 崇
河村準哉
- 4 増田哲也 西口弘利
- 5 保泉 敦 深澤伯亮
- 6 後藤 孝 相見典祐 二塚圭介
- 7 太田 治 中川孝博 千葉泰久 小俣光司 宮本匡彦
- 8 山崎雄一郎
- 9 久々湊仁彦 神藤浩史
- 10 岡 利之 村木裕介 吉崎太二 里和勇人
- 11 高田健太郎 大野潤三
- 12 真田康志
- 14 豊住浩史

卒年 OG ご氏名 (敬称略)

- 36 八木下紗絵子 野田昌子
- 38 松平紀代
- 39 笹山俊子 田澤幸子
- 40 深草宣子 菅原弘子 川上浩子
- 41 松田弓子
- 42 杉澤小百合
- 43 林田千史 片山康子
- 45 木本美代子 長濱町子 古庄篤子
- 46 小埜睦美
- 47 伊藤美枝子
- 50 飯塚圭子
- 52 吉川裕子
- 53 吉原典子 山下美果 小泉恵子 高橋久美
- 54 村田由子 堤 千賀子 山田優子 戸松まさみ
加島美名子
- 55 黒坂美也子 山下節子 福嶋由起 杉沢 薫 ダン千里
- 57 坂井裕美 大久保直子
- 58 森川真実
- 59 山下真左子 後藤悦子 池田由紀子
- 60 永田良子 藤原亜美 服部敦子 増沢真弓
- 62 増村真理子
- 63 平田 恵 小河原玲子
- 平1 加藤尚子 岡崎美穂
- 3 近藤和子 島田千代
- 5 浅場恵美
- 6 吉川明見
- 7 山崎江津子 藤井智子
- 11 畠中暁子 岩本美幸
- 13 太田佳世子
- 14 松井綾乃 (平成14年11月26日現在)

堀口 直大先輩 (昭和二十二年卒) 平成十四年二月二三日	吉仲 英明先輩 (昭和十八年卒) 平成十四年二月十四日	石川 源一郎先輩 (昭和十年卒) 平成十四年八月十八日	佐久間 文男先輩 (昭和十年卒) 平成十四年二月八日	計 報
------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-----